



JPI催しのご案内

2018
8

公益社団法人日本包装技術協会

— 研究会の参加申し込み方法について —

JPIホームページより参加申し込みができます。
ホームページからのお申し込みを宜しくお願い致します。

●開催要領

会場 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

日時 平成30年8月23日(木) [第1部] 13:15~15:00 [第2部] 15:15~17:00

参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：3,240円(1部会、税込) **定員** 100名

第1部 第221回輸送包装研究会

13:15~15:00

【テーマ】 JIS Z 0150改訂と図記号の国際標準化の動向「包装-包装貨物の荷扱い指示マーク」

- * ISO 780 ver.5 : Packaging — Distribution packaging — Graphical symbols for handling and storage of packagesと、JIS Z 0150 「包装-包装貨物の荷扱い指示マーク」
- * 国際標準規格と日本標準規格の“整合性”
- * 様々な「図記号」(ピクトグラム/サイン)の種類と特徴
 - ・ 図記号の役割
 - ・ 「案内用図記号」「安全用図記号」「機器・装置用図記号」
 - ・ 視認性と抽象化
- * 国内標準 (JIS) と国際標準 (ISOとIEC) 策定の手順
 - ・ 図記号創作の原則
- * 文化の違いと「図記号」

【講師】 学校法人自由学園 リビング アカデミー・リーダー 兼・最学部 特任教授

中村 祐二氏

【コーディネーター】 株式会社パッケージング・アドバイザー 包装専士

高橋 二郎氏

東京大学 大学院 農学生命科学研究科 農学共同研究員 包装管理士

打田 宏氏

第2部 第221回包装ラインシステム化研究会

15:15~17:00

【テーマ】 人手不足や技術継承に対応する食品製造現場の省人化

近年、労働人口の減少や高齢化による人手不足は、食品製造現場でもますます深刻な問題となってきました。オムロンでは、包装の前後工程も含めた省人化のご提案を実施しております。一例として、食品の焼き温度調整(温度制御)~整列搬送(コンベア制御)~ピッキング(ロボット)~包装~良否検査(画像センサ)等、従来人手に頼らざるを得なかった作業の自動化事例を紹介いたします。

【講師】 オムロン株式会社 営業本部 マーケティングセンタ 業界マーケティング部

根立 裕章氏

【コーディネーター】 東洋製罐グループエンジニアリング(株) 充填設備事業部

湯瀬 秀彦氏

(株)東京自働機械製作所 システム設計部 部長

高木 清氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

8月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、当会ホームページからのお申し込み、もしくは、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXにてお受け付け致します。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

第56回 全日本包装技術研究大会(東京大会)

— 発表者募集のご案内 —

(公社)日本包装技術協会では毎年1回、全国の会員を対象に包装技術の研鑽と交流を目的とした全日本包装技術研究大会を開催し関係各位より高い評価を頂いております。本大会は本年で56回目を迎え、会場を幕張メッセ国際会議場に移し、盛大に開催する予定です。貴社におかれましてはこの機会を有効にご利用頂きたく、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

発表者募集要領

開催日：平成30年11月21日(水)～22日(木)
発表内容：1件あたり25分間(20分発表、5分質疑)
募集件数：75件 *定員になり次第締め切ります
申込期間：平成30年8月24日(金)まで
発表料金：無料 *記念品を贈呈します
優秀選定：発表者の中から、特に充実した発表をされた方を対象に優秀発表者を選定します

発表内容

包装又は包装資材に関する研究/新技術・新システム・新素材の開発/廃棄・リサイクルの容易性/包装の現場における改善・合理化の事例/省力・省資源・コスト低減の事例など

発表部会

①包装資材部会 ②包装ラインシステム化部会 ③食品包装部会 ④生活者包装部会 ⑤医薬品・医療機器包装部会 ⑥化粧品包装部会 ⑦輸送包装部会 ⑧電気機器包装部会 ⑨環境包装部会 ⑩パッケージデザイン部会

◆お申込み及びお問い合わせ先◆ (公社)日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会 担当：小橋 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

TOKYO PACK 2018 — 考えよう 地球をまもるパッケージ

2018 東京国際包装展—2018年10月2日(火)～5日(金) 東京ビッグサイト東1～6ホールにて開催!!

会期	2018年10月2日(火)～5日(金) 10:00～17:00 来場登録受付 9:30より開始
会場	東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東1～6ホール

7月10日より本展公式ホームページにて
来場事前登録の受付を開始します!
来場予定の方は、お早めに来場登録をお済ませください!

みどころ ①	アジア最大規模の国際包装展! 様々な業界で使用される包装資材・包装機械を中心に、調達から生産・流通・販売・消費・廃棄・リサイクルにまで及ぶ分野を網羅したアジア最大の国際包装展です。 前回は国内外より62,000名を超える方が来場され、669社・団体/2,556小間もの出展規模で開催いたしました。今回も前回以上の出展規模を見込んでおります。
みどころ ②	最新のパッケージトレンドが一堂に集結! 来場される多くの方の包装力向上に貢献すべく、会期中様々な併催行事を企画いたします。包装に関連した情報収集の場、技術交流の場、そして学びの場としても広く活用いただけます。 ＜主な併催行事＞ 基調講演/グッドパッケージング展/パッケージングフォーラム/木下賞受賞フォーラム/ 出展社による最新包装技術セミナー/テクニカルセミナー/トレンドセミナー/ 医薬品包装コミュニティゾーン/通販・ギフト包装パッケージゾーン/パッケージデザインパビリオン 2030年包装未来予測プロジェクト その他
みどころ ③	課題解決までのリードタイムを短縮! 目的とする出展製品がピンポイントで探せる「WEB検索機能」の強化、課題を記入し出展社とスムーズな相談ができる「PSシート」、貴社取扱製品を会場へお持ちいただくことで迅速かつ的確なアドバイスが得られる「相談所」等により、貴社が抱えるパッケージのスムーズな課題解決に貢献いたします。

本展公式Webサイト URL <http://www.tokyo-pack.jp>

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>